

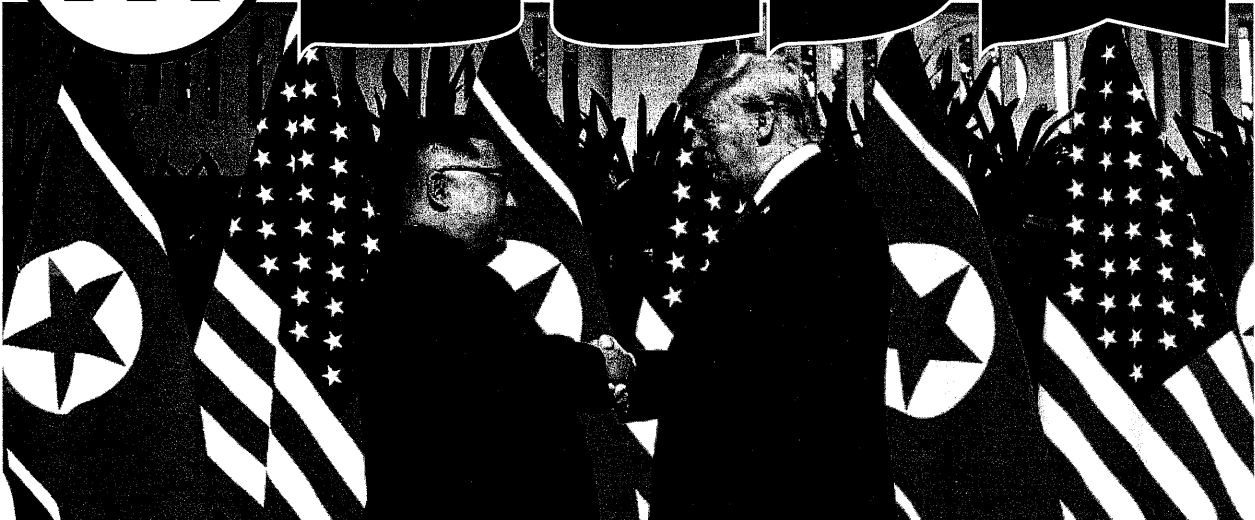


コモンズとは…労働者農民市民が協働して、国家と私を超えた自治と生産の共同の場を、共につくり合うこと

Commons

●発行所/コモンズ
 ●編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号
 コモンズ政策研究機構内
 ●電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573
 ●編集/革命21
 ●The Communist Association for Revolution Movement 21
 ●本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内
 ●電話:06-6582-6556

●郵送購読料/1部500円、半年2500円(一年5000円)
 ●郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)



史上初の米朝首脳会談と「共同声明」を歓迎する

南北民衆と連帯し朝鮮戦争終結の実現へ

東アジアの平和に敵対する安倍政権を打倒しよう!

1 米朝首脳会談で何が合意されたか

6月12日、トランプ米大統領と朝鮮人民民主主義共和国(朝鮮)の金正恩国務委員長による史上初となる米朝首脳会談がシンガポールで開催された。全世界が注目する中で、両首脳が笑顔で握手を交わし、「共同声明」に署名した。トランプ大統領は、会談後の記者会見で米韓合同軍事演習中止の意向を表明し、適切な時期に両首脳が相互に訪問し合う考えも表明した。

(関連記事6面参照)

共同声明は、両首脳が「新たな米朝関係確立」を支持し、朝鮮半島における永続的で強固な平和体制構築に連帯する問題を含め、包括的で真摯な意見交換を行い、トランプ大統領は朝鮮に安全の保証を提供することを誓約し、金正恩委員長は朝鮮半島の完全な非核化に取り組み断固とした揺るがない決意を再確認したと表明した。

新たな世界秩序をめぐる再編と抗争、延命と利益を求め、米軍複合体の動向、米戦争戦略の転換がある。

こうした見地と認識に基づいて、わたしたちは米朝首脳会談と「共同声明」を歓迎する。この間、日本のメディアや専門家から「具体性が乏しい」とか「北朝鮮がまた合意を背く」といった朝鮮敵視的な植民地意識が流布されてきた。問題があるとしても、

3 東アジアの平和に敵対する安倍政権打倒こそ責務

6月19日、トランプ大統領は「8月米韓合同軍事演習」中止を決定し、朝鮮側から主要なミサイルのエンジン試験施設破壊も約束される。両国間で合意を具体化する複雑で長いプロセスへの交渉が始まっている。

問われているのは、日本の労働者民衆の関心である。糾弾すべきは、右左両派の一人孤立し、その醜態を世界にさらして来た安倍政権である。米朝会談と共同声明に臨んで、安倍政権は日本の朝鮮侵略戦争と植民地支配、南北分断に対する歴史責任をいまいにしたまま、拉致問題を政権延命に利用するための日朝首脳会談を模索するポーズを取りながら、「圧力と経済制裁」を主張し朝鮮敵視政策を取り続けている。そして重要なのは、トランプ大統領の「米韓合同軍事演習」の中止、「在韓米軍の撤退・削減」の発言から米朝同盟国への防衛関与から徐々に手を引くのではないかの懸念を高め、「在日米軍撤退の困難」とばかりに米軍を引き止めに走

本紙5月号1面において、「板門店宣言」は、朝鮮戦争を契機に成立した戦後日本の「この国のかたち」と沖縄への米軍基地の強制、日本の対米隷従の政治と社会のあり方を決めた戦後の「サンフランシスコ・システム」は、米安保体制を根本から揺るがし突き崩すもので、これを好機として日本の労働者民衆が自分の手でそれを終わらせる時が来た」と訴えてきた。

今、米朝会談と共同声明はそれを一層はらきとさせ、この行い手を阻んでいるものを、安倍政権もまたそれを浮き上がらせている。

全国から安倍政権を追い詰め、包圍し、打倒しよう!

南北朝鮮民衆と共に朝鮮戦争の終結、平和協定締結の実現を求めよう!

日朝互換宣言を踏まえ日本の植民地支配の謝罪と清算を前提に、日朝国交正常化・日朝平和条約締結への民衆運動を強めよう!

緊急の課題である辺野古への8月土砂投入を阻止し、沖縄から米海兵隊の撤退、米軍基地撤去を求めよう!

米朝首脳会談の歴史的意義は、昨年来の「朝鮮半島の核戦争の世界的危機を回避し、長年にわたる砲火を交え銃口を向けあつてきた両国首脳が歴史を初めて対面し、両首脳の名によって「板門店宣言」を米朝も共に確認し、「新しい米朝関係の確立」朝鮮戦争の完全な終結と平和協定の締結に向けて歴史的な一歩を踏み出した事である。世界史の観点で見れば、1945年以後の世界で冷戦構造が唯一残存してきた朝鮮半島がその足枷を脱し北東アジアに平和体制

制構築へ踏み出すことで、「戦争と対立」ではなく「平和と協働」の世界への世界的一大転換点であると言えよう。

この歴史的激動の根本に働いている基本的力は、決定的には文政権誕生と「板門店宣言」に貫く「キヤンデル革命」に見る韓国労働者民衆の闘いの力である。この根底には、トランプ政権の圧力路線の破産、「米朝第一主義」と「米中貿易戦争」に象徴されるように、終焉に向かう資本の戦後世界の基軸国・米帝の没落と衰退、超大国・中国の台頭と

り、トランプ政権言いなりにさなる兵器購入と思ひやり予算など防衛費増や増や、攻撃兵器保有など軍事増強を強めていることである。これを端的に示しているのが、「北のミサイルの脅威の強弁による」米千億円の陸上配備型ミサイルシステム(イージスアショア)の秋田・山口配備の策動、オスプレイの全国配備であり、その最たるものが辺野古新基地建設強行のための8月17日の土砂投入宣言である。

今、南北・米朝会談の合意は、辺野古新基地建設はもうまくもな、在沖海兵隊と米軍基地の存在や、西諸島の軍備増強の根拠を突き崩し、安倍政権の9条改憲・戦争国家に向かう足元はガラガラ音を立てて崩れている。

今、米朝会談と共同声明はそれを一層はらきとさせ、この行い手を阻んでいるものを、安倍政権もまたそれを浮き上がらせている。

全国から安倍政権を追い詰め、包圍し、打倒しよう!

南北朝鮮民衆と共に朝鮮戦争の終結、平和協定締結の実現を求めよう!

日朝互換宣言を踏まえ日本の植民地支配の謝罪と清算を前提に、日朝国交正常化・日朝平和条約締結への民衆運動を強めよう!

緊急の課題である辺野古への8月土砂投入を阻止し、沖縄から米海兵隊の撤退、米軍基地撤去を求めよう!

西日本集中豪雨の被災者の皆様に、心からお見舞い申し上げます。

6.23 in大阪
差別排外主義集団を産業から一掃せよ!
 フーパサランII奴らを通すな! かつて20世紀前半、民衆を圧殺するナチスファシスト集団と投げつけた世界市民の怒りと叫びの言葉。その歴史的な名が、現代の大阪で大きく響いた。6月23日、大阪市北区中央公会堂(中ノ島公会堂)で開催された差別排外主義者を利用し労働組合潰しをおこなう資本権力の弾圧に抗議する6.23総決起集会は全国から千数百を超える参加者が、これら排外主義者を使い連帯「二オン」関西生コン支部への弾圧威嚇を続ける者たちへの抗議のため会場周辺を埋めた。(詳細3面)

関生支部への労組潰しを企む一派へ 千数百名で最大の抗議集会

あきらめない! 土砂投入で命の海を壊すな!
 全国紙と沖縄2紙に沖縄意見広告実施!
 6・8関西、6・10関東報告集会、開催さる(詳細4〜5面)

フーパサランII奴らを通すな!

8.11 辺野古、土砂投入阻止へ!
沖縄県民大会に結集しよう!
 辺野古新基地建設で、沖縄防衛局が8月17日に土砂投入開始を沖縄県に通知これを受け、「辺野古に新基地を造らせな! オール沖縄会議」は、8月11日に土砂投入阻止に向けた県民大会を開催する。闘いはヤマ場を迎える。現地に結集し、沖縄一本土を貫く闘いの新しい流れをつくらう!

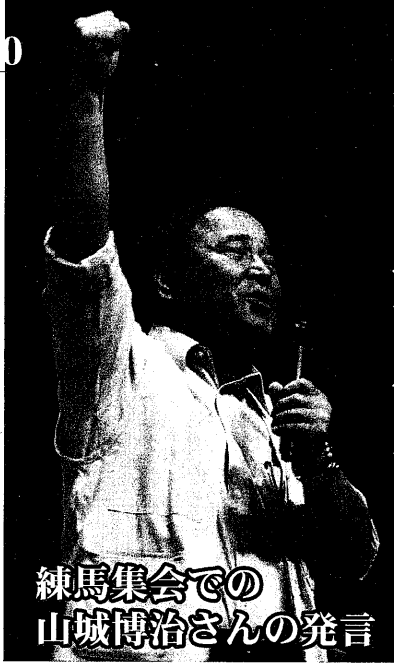
日時: 8月11日午前11時
 会場: 那覇市・奥武山公園陸上競技場

今月号の主な内容

- 山城博治さん「我々は必ず勝つ!」/沖縄慰霊の日「平和宣言」/「生きる」…2面
- ヘイト・弾圧と闘う6・23総決起集会に1200人/大阪広域協全面敗訴…3面
- 第9期沖縄意見広告1万5000の賛同! 関西集会・関東集会開催…4~5面
- 南北首脳会談と板門店宣言を受けて「日本の我々は今、何をなすべきか」…6面
- シリーズ「青年たちは、今「私はどうやって変わることができたか」…7面
- 時代の「書」を読む・著者インタビュー「国体論 菊と星条旗」/川柳ほか…8面

我々は必ず勝つ！

ウィシャルオーバーカム



練馬集会での山城博治さんの発言

6月16日(土)「沖縄連帯ひろば」主催「高江と辺野古を守りオール沖縄と連帯をする会」共催により、練馬文化センター大ホールにて集会が開催された。以下に山城さんの発言(要旨)を紹介する。

政府が公然と選挙買収をしようとする

名護市長選挙に起きたこと、このように誘導された。と自民党の国会議員が、ばいばいしてやる。公明党がやってくる。医療費を無料に、保育料を無料に、子どもたちの学費を無料に、全て、地元の人たちを走らして、



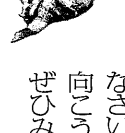
名護市長が替わると、とたんにその補助金を引き上げてしまった。地元では大慌てで政府に「引き続き交付金を下ろさず」という物乞いが始まっている。これはもう、「交付金」というよりも政府の公然たる選挙買収、有権者買収ではありませんか。安倍首相も、菅官房長官も、選挙違反、買収容疑で逮捕して下さい！

次々と襲いかかるたぐさの試練



8月に埋め立てが開始されるようになっています。わたしたちも現地に結集して一歩も引かない！埋め立てはさせない！全国からの皆さんのお越しを、そして支援を、心からお願いするものです。このような状況の中で、私どもの翁長知事が病に冒され、県民が悲痛の叫びを上げておられます。「大丈夫だろうか」という不安の思いが、全県下を、あるいは日本中にも広がっています。政府との攻防の中で、命を削るようなこの4年間動いてきた翁長知事に、このような病気が襲いかかってきたんだと思うんです。ぜひ翁長さんに、健康を回復されて再び会おうという力を、あるいは彼特有の力強い言葉を発して、県民の勇気と気概をまたたび醸し出すことを願っています。先日、宮古、八重山に行っ

日本を戦争へ駆り立てる安倍政権



朝鮮と米国が会議をしましたが。核が廃絶され、在韓米軍が撤退し、朝鮮半島南北が融和し、平和条約を結んで東アジアに平和が来ることを願っています。その力で私たちの沖縄が、日本が戦場になるのを止めた。でも、安倍さんはまるっきりの真逆を行っています。アメリカが撤退するんだ。在日米軍、在沖米軍を増やすんだ！強化するんだ！米軍を沖縄に引き留めよう！と言っています。まったく逆の発想に、あらたに驚かされます。このように安倍政権を委ねて行

かならず勝つ！日本の政治を愛する



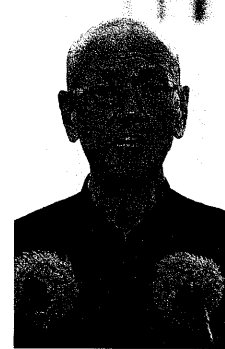
今の状況、こんなに苦しんで苦しくて苦しんで、耐えて耐えて、私たち100万県民の期待を担って登場した翁長知事が病に冒された。この8年間、辛苦を共にした稲嶺市長が政府の方でねじ曲げられた。悔しい限りです。その気持ちを愛する、思い入れを歌に込めたいと思います。海勢頭豊(うみせどゆたか)さんの「喜瀬武原(きせのぶら)」。 (歌の途中で)

沖縄慰霊の日「平和宣言」

6月23日

沖縄慰霊の日23日、「慰霊の日」を迎えた。73年前、アジア太平洋戦争最後の激戦地、沖縄で20万人を超える人々の死と共に戦闘が終結した。糸満市摩文仁(まぶせ)の平和祈念公園で「沖縄全戦没者追悼式」が開催され、沖縄県浦添市立港川中学校3年の相良倫子(さうらうのりこ)さんが、自作の平和の詩「生きる」を朗読した。また、翁長雄志知事が「平和宣言」を讀み上げた。以下に「平和宣言」全文を紹介する。

二十数万人の尊い命を奪い去った地上戦が繰り返され、73年目を迎える。6月23日を迎えました。



戦後焼け野原となった沖縄で、私たちがこの沖縄のことをどうしようとして復興と発展の道を力強く歩んできました。

しかしながら、戦後実に73年を経た現在においても日本の国土面積の約0.6%にすぎないこの沖縄に、米軍専用施設面積の約70%が存在し、在沖米軍基地が広大な米軍基地から派生する事件事故騒音をほじめとする環境問題等に苦しむ悩ましい状況にあります。

世界中の人々が、民族や宗教を超えて強い意志で平和を求め、

しかしながら、戦後実に73年を経た現在においても日本の国土面積の約0.6%にすぎないこの沖縄に、米軍専用施設面積の約70%が存在し、在沖米軍基地が広大な米軍基地から派生する事件事故騒音をほじめとする環境問題等に苦しむ悩ましい状況にあります。

世界中の人々が、民族や宗教を超えて強い意志で平和を求め、

昨今、東アジアをめぐる安全保障環境は大きく変化しており、先日の米朝首脳会談においても、朝鮮半島の非核化への取り組みや平和体制の構築について共同声明が発表されるなど緊張緩和に向けた動きがはじまっています。

東アジアでの対話の進展の一方で、依然として世界では地域紛争やテロなどが引き続き深刻な脅威となっており、人権侵害、難民、飢饉、貧困などの多くの問題が山積しています。

計画を見直すべきではないでしょうか。民意を顧みず、事が進められている辺野古新基地建設については、沖縄の基地負担軽減に逆行しているばかりではなく、アジアの緊張緩和の流れにも逆行していると言わざるを得ず、全く容認できないものではないかと。辺野古に新基地を造らせないで、この私の決意は、県民や市民に伝わり、これからは、

求め協力して取り組んでいかなければなりません。かつて沖縄は万国津梁(しんりょう)の精神のたまわりの国々との交易や交流を通し、平和的共存共栄の時代を歩んできた歴史があります。

地域での発展と平和の実現に向け、沖縄が誇るソフトパワーなどの強みを発揮していくとともに、沖縄戦の悲惨な実相や教訓を正しく次世代に伝えていくことが、一層国際社会に貢献する役割を果たしていかなければなりません。

本日の慰霊の日には、犠牲になられた全ての御霊(みたま)に心をこめて哀悼の誠を捧げ、(おのれ)の心でも、恒久平和を希求する沖縄の「生きる」を世界に伝え、未来を担う子や孫が心穏やかに笑顔で暮らす平和を誇りある豊かな沖縄を築くため、全力で取り組んでいく決意をいこうと宣言します。

この言に囲まれた美しい故郷が。真の平和を推進しよう。一人一人が立ち上がり、みんなで未来を歩んでいこう。

命を響け。生きるの未来を。私は今を生きていこう。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

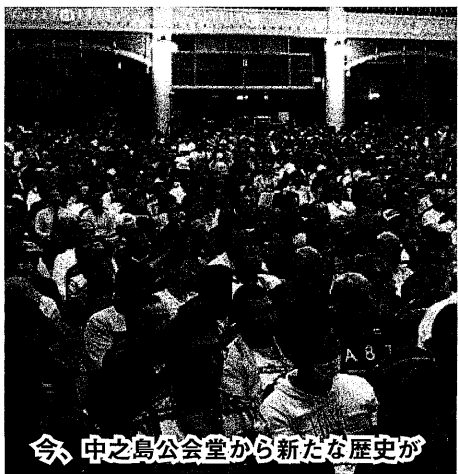
阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。大好きな私の島。誇り高く、みんなの島。そしてこの島に生きるすべての命。私と共に今を生きて、私の友、私の家族。

全文は <https://mainichi.jp/articles/20180623/k00/00e/040/310000c> (毎日新聞より)



差別・排外主義者を利用し労働組合潰しをおこなう 資本・権力の弾圧に抗議する 6・23総決起集会

大阪市中央公会堂を包む 1200名のコール!!



中之島公会堂から新たな歴史が

★奴らを通さない!!

23日18時30分、公会堂の外にまで溢れた関西一円からの参加者の熱気に押されるように大会冒頭会場に収まった1200名参加者全員が立ち上がり、総会司会の全国金属機械労組連合会大野ひろ子さんのエール主導で、差別排外主義集団を許さないぞ! 大阪広域協組は労働組合潰しを辞めろ! 悪徳理事を追放するぞ! 警察権力の弾圧を跳ね返すぞ! 大同団結で打ち破るぞ! 勝利まで闘うぞ! のシュプレヒコールが何度も繰り返され歴史ある中乃島公

この集会は、労働組合弾圧の理不尽な攻撃を受ける連帯ユニオンの労働者仲間を励ます決起集会であると同時に、提議を受け主催者の樋口万浩実行委員長(金澤湾大阪支部執行委員長)からの総決起集会開催と全国呼びかけに関する経緯説明があった。

樋口実行委員長



樋口実行委員長



沖繩から駆けつけた山城博治さん

樋口実行委員長

6・23あらゆるヘイトを跳ねのける実行委員会と一言で多数の皆さんに労働現場で大変な状況ながら全国各地からご参集頂いた。在トク・ヘイト集団らが攻撃してきた昨年12月の生コン産業での業務ストは法律でも認められた労働者団体固有の権利であり、まして価格改定で利益の上がっている生コン産業界の中で古い運賃体系で不正を強いられた輸送・バラ開

樋口実行委員長

認められた労働者団体固有の権利であり、まして価格改定で利益の上がっている生コン産業界の中で古い運賃体系で不正を強いられた輸送・バラ開

差別・排外主義集団一掃への反撃体制を 全ての権力弾圧を許さず! 怒り頂点

ヘイト集団追い詰める 勇気ある企業一社が突破口

出荷割り付けを不当に減らした悪行幹部を訴え

勇気ある企業一社が突破口

緊急速報 共創 6121
関西生コン業界注視の「仮処分裁判」が結審!
大阪広域協に対し、「地位保全・買取」命令!
大阪広域協連合会の要旨
1. 仮処分判決の要旨
2. 大阪広域協の主張
3. 仮処分判決の意義
4. 今後の展望

大阪広域協一連の暴挙 4人組の不当行為 金面敗訴 全て断罪さる!!

【6月22日大阪兵庫生コン経営者会発信】
6月21日大阪府裁判所で同会所属のティーウェイ高槻生コンが大阪広域生コンに対して仮処分申請の裁判の決定が下されたが同社の主張が全面的に認められ大阪広域協組が全面的敗訴した旨が同会発行の「共創」6月21日号で報じられた。
この裁判は大阪広域協組大山正芳副理事長(4人組首謀者)一人が部下の参事に命じてティーウェイ高槻生コンには大口物件の出荷を割り付けないよう違法な指示をしたことが発端で、同社の出荷割りが不当に減らされ、同社の不当な事案に対し同社が6月9日その不当性を損失利益などの回復を求め大阪府裁判所へ仮処分申請を提起していたもので、今回の決定は4人組幹部らを筆頭とする大阪広域協組の不正を全面的に断罪した内容が注目される。
今回の決定では、裁判所が本

認められた労働者団体固有の権利であり、まして価格改定で利益の上がっている生コン産業界の中で古い運賃体系で不正を強いられた輸送・バラ開

和歌山や大阪広域協加盟企業の 一挙一動が社会的に問われる

今年4月3日の大阪広域協組の臨時総会で決議されたティーウェイ高槻生コンの除名決議については中小企業等協同組合法に違反するもので無効と断罪したうえで、同社の協同組員の地位を認め、この間のティーウェイ高槻生コンへの不当な出荷割りの付けの差別(減少)については大阪広域協組の主張を失当と見て生コン業界の出荷の割当や割り付けを停止したり減少させてはならないという同社の訴えを全面的に認めた。

関西短信

7月の市民行動
●南北・米朝首脳会談を支持歓迎し日朝対話の再開を求める。17集会 18時、場所：エール大ホール08号
●講演：金吾五郎連連大阪副代表委員/報告「8・15訪韓団取り組みについて」山元一英日韓平和連帯共同代表 資料代1千円
●第8回「日丸・君が代」問題等全国学習・交流集会 7月22日10時、場所：国労おろか会館3F 高作正博関西大学教授講演：アベ政治・改憲に抗議していかん社会を築いていかならん社会をめざすべしかな午後、全国から闘争報告大阪でのたたかい(森友疑惑追及ほか)
●第48回平和と民主主義をめざす全国交歓会 2018ZENKO 7月28日10時半、場所：エ



勝利まで闘い抜く 大阪広域協 & 人種差別主義レイシスト集団のユニオン潰しに

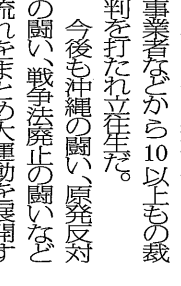
【武建一関西地区生コン支部委員長】
それほどの映像から伝わる彼らヘイト下トク集団と大阪広域協いわゆる4人組の異様さ。そのあまりの圧倒的暴力光景であり初めてこの動画で生の実態に接した多くの会場参加者には重い衝撃が伝わった。
大阪広域協組は組合員に対し、シニエラシニエラに基づく平等な割り当規定

取得ではないか。憲法 28条は労働者が一人では弱いから団結し、交渉し、行動し、労働協約を結ぶ権利を認めている。組織犯罪ではない。
大阪広域協組の違法行為は1つは労働組合法違反。2つ目は協同組合法違反。3つ目は独占禁止法違反。もう一つは刑法違反の4つだ。
6月21日ティーウェイ高槻生コンの訴訟で仮処分命令が下された。高槻生コンの除名処分は無効であり、関西支部との関係を理由として割り付けを止めたり減らしてはならないとの決定だ。
これまで嫌な思いをしてい

認められた労働者団体固有の権利であり、まして価格改定で利益の上がっている生コン産業界の中で古い運賃体系で不正を強いられた輸送・バラ開

大阪広域協組は組合員に対し、シニエラシニエラに基づく平等な割り当規定

他の経営者もこれを武器にして運動を展開して頂きたい。現在大阪広域協組は組合員を10以上もの裁判を打たれ立存在だ。今後沖繩の闘い、原発反対の闘い、戦争法廃止の闘いなど流れをまわす大運動を展開すれば政治的反動化を止められる。



第九期沖縄意見広告に賛同者1万5000件!

を壊すな!!



6.10関東報告集会



6.8関西報告集会

辺野古埋め立て工事を止めよう!

辺野古への土砂搬入が8月に迫っている。辺野古の海を破壊することは断じて許されぬ。多くの心ある人々の意志と力を合わせて6月2日は朝日新聞に翌3日には琉球新報・沖縄タイムスに意見広告を掲載させることができた。

この成果をもって大阪では6月8日学働館・関生で第9期沖縄意見広告・関西報告集会が開催され、賛同者など5050名超が結集。会場は熱気に包まれた。

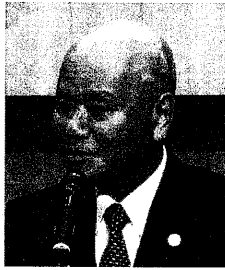
また東京では6月10日関東報告集会が東京御茶の水の全電通労働会館ホールにて開催された。

同時に霞ヶ関では国会会館集会所が行われ、2万人を超える市民が結集したが、ここ全電通ホールにも埋め立てを絶対許さぬ決意を固める5000名の市民が詰めかけ、その熱気で溢れかえった。

集会のメインゲストには今回の市長選挙で自公の卑劣な戦術に敗れた稲嶺進前市長、そしてヘリ基地反対協議会共同代表で沖縄意見広告全国世話人でもある安次富浩さんを迎えてお話を聞いた。

6.8 沖縄意見広告運動 関西報告集会

沖縄の粘り強い闘いが 賛同者を拡大した!



集会冒頭、沖縄意見広告運動の武代表世話人が挨拶した。武代表世話人は「2010年に新聞に掲載された第一期沖縄意見広告運動は約5000件の賛同件数だった。それが今回は15,000件を超え、賛同を得ることができた。年々賛同者が増えている。大きな要因は、何よりも沖縄の仲間たちの粘り強い闘い。そして、安倍政権が沖縄の民

県知事選勝利に向けて 力をあわせよう!

続いて、オール沖縄会議共同代表の稲嶺進前市長が講演を行った(別掲)。

このあと、米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会、辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動、学生企画ネットワークのそれぞれから連帯の挨拶があった。続いて、沖縄意見広告運動の西山事務

最後に、沖縄意見広告運動の全国世話人であるヘリ基地反対協議会の安次富浩共同代表が「現場での闘いを強化しながら、県知事選の勝利に向けて力をあわせよう」と呼びかけ、集会は成功裏に幕を閉じた。

6.10 沖縄意見広告運動 関東報告集会

朝鮮半島に平和が訪れようとしている 沖縄軍事基地の意味が失せつつある



最初に元国立市長で沖縄意見広告全国世話人の上原さんは「賛同者が増えたのは沖縄の事を自分の事として考えている人が多いことの証しだ」と語った。また、南北首脳会談が行われ東シナの脅威が解決に向かっている今日、沖縄基地の意味が失せつつある。もう基地はいらないと言っている時期に来ていると指摘。また国会を暴弄する安倍政権を批判し「公文書の改ざんを認めたい」とは民主主義政府の破壊を示している」と糾弾した。

また今期の賛同者数は前期より約3000件増え、一方5298件(個人・団体合計)となった。また賛同者1件あたりの金額が増え、そのなかには電子版にも広告を過去合計5回掲載してきた。また大阪の連帯ユニオン関西支部や全港湾の労働者を中心にオスプレイの訓練飛行ルートに合わせた全国キャラバンも実施してきた。近年、このキャラバン隊は海を越えて米軍基地のある韓国にも行っている。「私たちは辺野古新基地建設が止まるまで多くの一人ひとりに訴えつけてゆけ。ひとりでも多くの人たちに訴えてゆきたい」と語った。

地元の民意も民主主義も破壊しながら 基地建設を強行する卑劣な日米政府

が8月中旬にも始められようとする緊迫した状況の中、今回初めて掲載3紙のデザインをそれぞれ別に、沖縄2紙は4色カラーで掲載した。朝鮮戦争終結の合意に向けて南北会談が進み、朝鮮半島有事の危機が去るようとしている。今このチャンスに沖縄の基地建設反対のたたかいにどう活かしていくかが問われていると語った。

米軍基地周辺では航空機から様々なものが落下してくる。昨年12月には宜野湾市の緑ヶ丘保育園に米軍機の部品が落下し、市立普天間第二小学校にもヘリコプターの窓枠が落下した。まかり間違えば死者が出る危険状況に、緑ヶ丘保育園の父母会が立ち上がり、園長とともにも外務省や防衛省に訴えたが、「調査中」というばかりでまったく取り合わない。園も米軍も、親たちの訴えをまったく受け止めることもなく、飛行訓練を平然と続けている。集会にはこの緑ヶ丘保育園父母会からのメッセージビデオが届けられ上映された。ビデオでは園長先生(ビデオメッセージから)



山口千春さん 木元将太郎さん 中村利也さん 土屋源太郎さん

沖縄の痛み、米軍基地は私たちの問題です。

あきらめない! 命の海を壊すな!

辺野古埋め立て工事の即時中止を!

安徳・トランプ両政権の「辺野古埋め」を許さぬ。

第9期意見広告(6月2日朝日新聞掲載のもの)

6/10 6/8

朝鮮半島が平和へ動いた!次は沖縄です

土砂投入で命の海

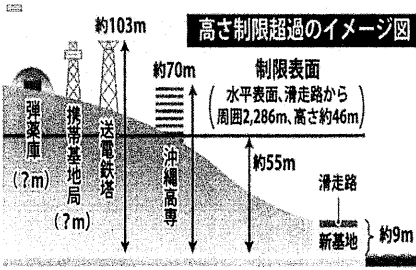


11月県知事選挙に勝利すれば 新基地は造れない!

安次富浩さん 名護・ヘリ基地反対協議会共同代表 沖縄意見広告運動全国世話人



8月中旬にも埋め立てようとしている辺野古のN5護岸周辺はジュゴンの子孫となる養育場(も)ばになっている。またその海岸一帯はアカウミガメの産卵場所である。国はこれをすべて破壊しようとする。

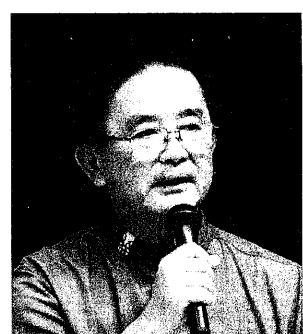


た。この決議はいかに自民党がウソつきであることを示している。また、最近「沖縄タイムス」がスクープした記事によれば、辺野古新基地の滑走路周辺には高さ制限を明らかに超える建物や沖縄電力の送電鉄塔や沖縄高専、学生寮など多数あることが判明した。この周辺は霧が発生することも非常に危険であるにもかかわらず、政府はそれを無視して工事を進めている。しかもその事実を稲嶺市長時代にはまったく報告しなかったのだ。

9月の地方選挙、11月の県知事選挙に団結して勝利すれば、基地は絶対に造れない。この闘いを勝利に向けていってほしい。

条例もアセスの約束も無視し 藻場を破壊する安倍政府

伊波洋一さん 参議院議員(会派:沖縄の風) 沖縄意見広告運動全国世話人



政府は海草の生育する藻場のエリアに土砂を入れようとしている。今日の新聞によると、防衛省は高さ10メートルほどの護岸を造ろうとしている。その程度の高さでは、高波が来れば埋め立ての土砂が外洋に出ていく可能性がある。と専門家指摘している。埋立ての審査には「赤土流出防止条例」に基づいて政府は届け出をしなければならぬ。そのため話し合いが始まっている。防衛省は藻場の消失を少なくするように計画している」と答へ、移設先も指定している。ところがその藻場の移設は護岸工事完成後と云う。

子どもたちのため、我々の未来のため 新基地阻止へしなやかにしたたかに闘おう!

稲嶺進さん 前名護市長、オール沖縄会議共同代表

沖縄の本土化がはじまっている

今「沖縄の本土化」状況が起きている。横田にオスプレイが配備される。千葉に整備工場が造られる。佐賀には自衛隊のオスプレイ配備が計画されている。いま沖縄で起きている現象は、やがては日本全国の問題になる。沖繩には民主主義はあるのか、日本全国の問題になる。

負けない方法はあきらめないこと

今、辺野古のゲート前現場で大浦湾でかまはっている人たちのTシャツの胸には「負けない方法は何もない」とあきらめなさいと染め抜かれていて、機動隊や海上保安庁の弾圧に押し潰されてもそれを対抗してゆけ。コボウ抜きされてもそれでも戻って座りこむ。非常事態に現実にあきらめるが、博覧大

政府は誰を守ろうとしているのか

オスプレイは欠陥機で「未亡人製造機」と呼ばれ、これまですでに40人以上の犠牲者を出している。普通飛行場に配備されているオスプレイや輸送機など、普天間所属の軍用機が2017年の1年間に12回も墜落、不時着、緊急着陸などの事故を起こしている。防衛省は記者団を集めて「オスプレイの事故率は低く安全だ」として飛行時間10万時間あたり1・9と発表している。

稲嶺市政は確かな実績を残した

私達の二期8年間を「すべては子どもたちの未来のために」というテーマで子育て支援教育環境整備に力を注いできた。もちろん、観光、中小企業支援、地産地消などについても取り組んできた。私が市長に就任した時には、それまで毎年出されていた再編交付金が出なくなっていた。二期「再編交付金」がなくなった。稲嶺市政が破綻する」とか「建設企業を中心とした中小企業が倒産していく」といったウソが流布された。しかし数字はウソをつかない。子育て支援は二期8年間で約1億5000万円増えた。その後も336億、350億、400億以上、そして5年間で600億近い予算を組むことができるようになった。

あきらめず勝ち抜いていこう

子どもたちは遊ばないともできない。7回も避難指示が出されている。子どもたちは遊ばないともできない。(体育の)授業もできない。それでも日本政府は何も言えない。今日も国会包囲行動がおこなわれている。モリカケ(森友学園・加計学園不正問題)だけではない。自衛隊の

卑劣! 争点隠しのステルス選挙

今回の選挙では「稲嶺不況」を隠すために争点を隠している。稲嶺進さん



ワールドニュース
レビュー・最新レポート



4・27 南北首脳会談と「板門店宣言」を受けて

日本の我々は今、何をなすべきか

村山和弘

軍産一体の「安倍」こそアジアの敵!



米軍引き止め 軍備強化
「安倍を許すな!」

韓国の闘いは続く...

歴史の主人公は民衆です。朝鮮半島の植民地支配は戦後米アジア戦略の下で継続してしまっています。

米アジア戦略の要は日米(在軍政同盟)です。民衆の前に立つ敵は、軍事政権や反共独裁政権です。実は在韓米軍が控えている背後には在沖米軍と日本国家と米朝で朝鮮半島の分断と韓国政権をコントロールしていた。

朴前大統領を倒したロウソク革命の闘いは、韓国で継続する植民地支配を倒したのと同じです。

米朝首脳会談の合意は、やがて在韓米軍の撤退へ...として北朝鮮と戦争に備える「在日米軍撤退」になります。

安倍首相は「中国と戦える軍事強国」にならざるを得ない。同時に日韓条約の見直しを課題としている南北首脳による「米朝首脳」による合意とは、分断終結平和条約「米軍撤退」への希望です。意欲南北朝鮮民衆と逆に安倍政権は深刻な「米朝首脳」シリア民衆の敵安倍の姿があらわになりました。



ソウル市青瓦台前6月「民主労総」の闘いは続く



同日6月11日 大法院前で日本の徴用被害者問題での抗議

トランプ大統領は米朝首脳会談の合意の記者会見で「米韓軍事演習は不適切、グアムから韓国へ飛ばす大金の無駄遣い」と語り、他方、戦後日本の体制は憲法以下の存在である「安保条約体制」を「戦後の国体」と考えています。

「南北・米の融和と平和」が安倍政権の土台を崩す

先として国家の支配を継続してききました。大企業新財閥は、中小企業「地域」への目を巡らして日本の体制を維持しています。だが、日米同盟美体・米軍基地の崩壊は、戦後支配体制の瓦解となりま

でも米朝情勢の報道は米マスコミの「ゴブ」で、多数の知識人さえ「ニューヨークタイムズ」等大手マスコミをアメリカの良心と誤解してしまっています。マスコミも企業体です。

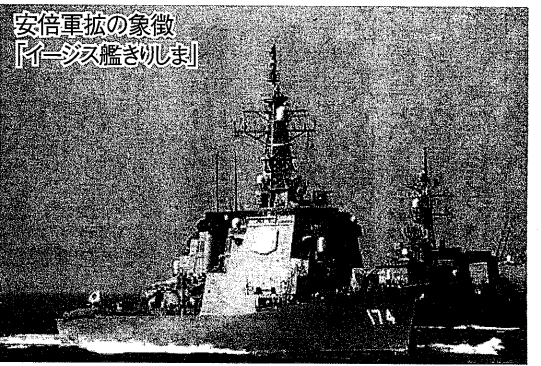
1960年代末、米マスコミはベトナム戦争の極秘記事を当時のニューヨークタイムズが第一号で報じ、政府の発行差し止めに対して、次々と各紙が報道して頑張り、ベトナム反戦闘争をマスコミが抑える役目を果たさなかった。

米国は、その教訓からその後、マスコミ支配を強め、今や大手マスコミ100社は全て米軍産複合体の支配下にあり、すっかり記事も絶えず流されています。

闘ってきました。在韓米軍撤退を掲げたカーター大統領に対して、当時の日本政府は「思いやり予算」で沖繩米軍を引き止めた。

だが、今の米国は、カーター時代(1980年)と比較して軍産は衰退しており、何よりも、トランプを大統領に押し上げた労働者層はマスコミをほとんど信用していない。

6月22日、ブリン・文在寅首脳会談で「エネルギーベルト」の具体化が合意された。極東ロシアの極めて安価なエネルギーが韓国の技術と北朝鮮の膨大な地下資源が直結して、朝鮮半島は天国になります。



安倍軍艦の象徴「宙盾駆逐艦きりしま」



辺野古基地建設への民衆的抵抗が

「侵略・植民地支配・分断」の戦後責任は日本に!」

この米朝合意に反対し6月22日、安倍政権は「米共同演習は極めて重要」「北朝鮮脅威は不変」「中国を警戒する」「イージス艦配備」をこたえ、米軍を引き止め、歴史認識を今こそ持とう。韓国民衆の南北分断を打ち破った闘いに学び、応えよう。

南北、朝米両会談の歴史的拡がり

全港湾大阪支部書記長と委員長として労働運動を、さらに日韓平和運動においても主導的活動を続けてこられた同支部顧問山元英氏。現況の南北・朝米会談の意義と今後への所感を2回に分けて掲載します。

1・4・27南北 / 6・12朝米 / 両首脳会談の意義をどう捉えるか

米ソの冷戦体制が崩壊し、最後の冷戦構造にあった朝鮮半島の南北分断、新たな戦争の脅威であった米朝対立が解消し、北東アジアに平和体制が構築される意義は大きいと言えます。

「南北融和・太陽政策」をとる文在寅大統領を誕生させました。そして今年に入り、平昌冬季オリンピックでの南北融和の前進、4・27南北首脳会談の成功を経て6・12朝米首脳会談の開催へとつながりました。

南北分断から南北の平和統一へ、朝鮮戦争・休戦協定から戦争終結・平和協定へと平和の流れが形成されてい

完全非核化の努力、米軍兵士の遺骨の収集の4点で合意されました。

その後、南北では6月14日「南北将軍級軍事会談」、16日「南北体育会談」、22日南北赤十字会談」が持たれ、民族の和解・団結、平和と統一に向けた取り組みが進められています。



原田和泉

私はどうやって 変わることができたか



「選択する自由に甘んじるな」 この恩師の言葉

自由という言葉には、二つの意味がある。それは「選択する自由」である。与えられている選択肢の中から、自分が気に入るものを選ぶ。自由は、選択肢そのものを一から作り出す自由でも言い換えることができる。高校の時の恩師は、私に「選択する自由に甘んじず、自らと繰り返していった。」

この社会で多種多様なものを与えられ続けている私たちが若者。大量生産・大量消費社会の中で、私たちの手の中へ選択肢はあらゆる分野で豊富になった。趣味に注ぎ込む大金がなかったとしても、ネット上で買えば、動画・アニメ・ゲームなどの楽しい娯楽が溢れている。超高級パターに行けなかったとしても、安くテニサーンなどの洋服はたくさんある。外国の豪遊できなかったとしても、有名な観光地の写真を見れば、どこへでもいける。高級ホテルも安く利用できる。高次元の味いものを食べられる。ほめてくれる。安く簡単に手に入る選択肢が多すぎて、選択肢を「作らして」出すなんて発想がそもそもない。消費者としての態度に慣れている。

私は大学で、管理強化や競争原理の安易な導入、福利厚生を切らされた。二つの方針に反対する学生運動をしていく。しかし、こいつは運動をしていくと、「自分のいる大学が気に入らないなら、他の大学に行けばいいじゃないか」と学生から言われる。私たちが学費という代金を払って、授業料単位「大卒」という資格を買う消費者である。気に入らないなら、そんな商品を買わなければいい。根拠があるのは、そんな意識なのだ。だから「だから」といって彼、彼女を責める気にはなれない。だって、そもそも意識は主頭ないのだ。だから「自由を奪われた、不自由な状態」といつか気づかぬ。それは不思議なことではないだろう。私たちがそうだった。恩師の言葉も、高校の時の私には半分もわかっていなかった。

「女の子」的なものの強要 に反発して

小さい頃から、なんとなく生きていくのが当たり前と刷り込まれた。「女の子は乱暴な言葉遣いをするな」と言われて、反発して「乱暴な言葉遣い」していった。この社会では家庭の料理をしてくれるのは女性の方が多いはずなのに、有名なコロンビアさんはいいて男性だった。まわりの

わいねと書かれていた。そういうものが全部大嫌いで「女の子」的なものを嫌悪するようになった。おしゃべりに興味がある女の子って思われなようにお兄ちゃんのお下がりをひかち着ていた。テレビで初めて「性同一性障害」という単語を聞いたとき、自分は「性同一性障害」なのではないかと思っただ。いや、正確に言うところ、私は「性同一性障害」になりたかった。「性同一性障

私の生きにくさは 女性差別の問題だった



たかかったのだ。大学に入って寮の先輩と話す中で、私は男性中心主義社会や女性差別について考えるようになった。しかし、女性差別という単語で私の生きにくさを把握できるものになってから、私は以前よりも更に生きにくくなった。今までは意識してなかった女性差別が目につくようになった。友達の発言、歌の歌詞、テレビの世間、ネットに溢れる言説、今まではなんとなくでも聞き流していたものが、根底にある女性差別に気がつくようになった。四六時中苦しい思いをするようになった。私には逃げ場がなかった。この社会を

今ならわかる。私の生きにくさは女性差別の問題なのだ。女性に対する蔑視を内面化した私は、蔑視されたために「多量消費」にならざるを得ない。この社会から押し付けられる「女性」という役割があったのだ。このことを嫌悪した。男の子にならなかつたのでは、一人の人間として認められない。

この社会を変えてやる という視点を持たない 生きにくさからの コペルニクスの転回だった

生きるのが更に辛くなった。私に救いだしたのが、自分ごと社会を委ねてやるということ。視座を保持した。若い世代の代表を気取るつもりはな

目、遠慮がちで、自分がこれからの社会を作っていく。おぼろげな思いでいる若い世代の一人である私は、これはコペルニクスの転回だった。まさに天変地異だった。私に社会を変えられるかもしれない。でも、社会は私たちが手を取り替えていくしかない。そう思うようになった。一緒に考えて議論していく仲間がいたから。そんな人たちの関係で私自身が変われた。だから、一緒にいかに作っていくかという、できるはずだと思えた。おぼろげな天気がた。一人、いろいろな社会問題や差別と闘いながら生きていく人はずいと思っ。私にはきつと無理だった。でも

若い世代には言いたい、 もっと繋がるべきだよと 大量生産・大量消費の選ぶ自由じゃ なくて、創り出す自由を一緒に

昔学生運動をしてきた世代の人たちには、「な」で最近の若者は声をあげないんだと言われる。あるいは「若い世代は僕たち世代の希望に」とも言われる。「正直、うんせせよ」と思う。高度経済成長なんて知らなくて、9・11や3・11が起きた後に社会について考え始めた私たちが世代は、混乱した社会しか知らない。世の中がよくなるなんて展望を抱けないし、ましてや自分の力で世の中をよくできるなんて思えない。声をあげろというほうが無理のある話だ。そんな風に言い返さな。

先輩方には言いたい。私たちが希望というのなら、若い世代が共同性を育める場所を作ってくれ。それ

国内短信

子どもたちにまで制裁を課すのか 修学旅行のお土産を不当に押収

6月29日

神戸市の神戸朝鮮高級学校生徒62人が引率の教師とともに6月14日、28日の2週間、祖国朝鮮を訪問し、帰国した際、関西空港の税関職員から朝鮮の国旗などが描かれた化粧品や菓などの土産品を「経済制裁で持ち込み禁止の輸入品」として押収された。押収品には、ただと政府を誹謗した。

キャンデル革命の源流「3・1」独立運動百周年 来年に向けキャンペーン開始!

6月30日

1919年、朝鮮半島で日本の植民地支配に抗議する朝鮮人民が全国で「独立万歳」を叫び決起した。旧日本帝国主義支配に対して武力抵抗を続けた「義兵」のあとにふたたび沸き起こったこの運動は、キャンデル革命を連想させる。朴権東政権を打倒したキャンデル革命の源流とも言える「3・1」独立万歳運動100周年を来年に控え、「1919-2019」日本と朝鮮半島の関係を問い直す「6・30スタート集会」が6月30日、東京・文京シビックセンターで行われ、100人を超え、人々が集結した。集会では「3・1」独立革命について千葉大学の趙景達(チョクヨシタ)教授から話を聞いた。今後、呼びかけ人と23団体(コモンズ編集部も賛同)42個人(6月28日現在の賛同者)によって来年に向けての企画が話し合われる。



千葉大学の趙景達(チョクヨシタ)教授

異常な死刑報道の姿勢

7月6日

7月6日、地下鉄サリン事件などで多くの犠牲者を出したオウム真理教事件で死刑が確定していた元代表の麻原彰晃死刑囚(63)ら7人が死刑執行された。この情報は事前に報道関係にも伝えられ、死刑が執行される写真が「執行」シーンを貼るという、ほとんど公開刑にも匹敵するリアルタイムの異常な実況報道が行われた。これは人命に対してエンターテインメ

刑は究極の人權の否定である」と日本政府を非難した。



戦後「国体」への真正面からの問い 天皇<<<米国、の重層構造 著者インタビュー

統治権力の真相

コモンズ川柳

乱鬼龍
死刑執行オウムの間に蓋をする
基準適合規制委こそが不適合
歴史から何を学んできた戦後
これだけの安倍毒政をなぜ許して
気がつけばこの国こそが土下流

編集室から

奴らを通すな = ノーパサランなる歴史的名言。奴らとは血を好むナチ・ファシストどもの事。かつてスペイン内戦で彼らに抗し闘った国際義勇軍パルチザンが戦争推進者どもを蔑み一歩たりとも愛する家族の地には入れない…通すことさえ許さないとこの固い決意の合言葉であり、革命歌にもなった。「ノーパサラン 戦争を通しはしない…新しい時代と君たちの祖国のため 我ら闘う 勝利の日まで! ノーパサラン…ノーパサラン」その叫びがこの6月大阪中之島公会堂に集まった千数百の人々から湧き上がった。卑劣な排外主義者を手勢に便して、労使で共に産業的課題を克服しようとする企業家や協同組合などを威嚇と暴力で狙い撃ちする大阪広域生コン協同組合からの産業破壊の所業に対し、大きな抗議の声が会場に響いたのだ。詳しくは本紙を熟読頂きたいが約1世紀前にこの公会堂では同じ様に怒りの大衆を集め水平社会で高らかに声の響いた歴史がある。いま、身近な産業までもを覆うとする暴力反動に対する抗議〜真の産業民主化の音が労働者から上がった日に…そんな歴史の不思議な連鎖を思う。(関西)

コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光堂書店 伊勢崎市大手町6の24
・0270(25)2347
- 神奈川 ●中原ブックランド 川崎市中区小杉町3の1
・044(711)2346
- 東京 ●書泉グランド 千代田区神田神保町1-3
・03(3295)0011
●模索舎 新宿区新宿2の4の9 中江ビル1階
・03(3352)3557
- 愛知 ●豊川堂カルミア店 豊橋市花田町西宿無番地 豊橋ステーションビルカルミア
・0532(55)2810
●ウニタ書店 名古屋市中区内山3の33の8 新今池ビル
・52(731)1380
- 岐阜 ●丸圭書店 美濃加茂市太田町2535の1
・0574(25)2281
- 香川 ●讃州堂書店 高松市松島町2の1の9
・087(834)1533
- 福岡 ●金修堂 福岡市中央区草香江2の2の7
・092(731)2612
- 沖縄 ●ブックスじのん 宜野湾市真栄原2の3の3
・098(897)7241

「コモンズ」取扱店は今後も増やしていく予定です。

次号予告

- 辺野古へ土砂投入阻止!
- 8・11沖縄県民大会に結集しよう
- 過労死促進法
- 「働き方改革」一括法の廃止へ
- 新連載開始「天皇制と闘うとは どういうことか」(菅孝行)①
- 青年欄、連載その他

早くも増刷10万部へ

各方面で圧倒的注目度

白井聡(しらいさむ) 1977年東京都生まれ。政治学者。早稲田大学政治経済学部政治学専攻一橋大学大学院社会科学研究科博士課程単位取得退学。現在、京都精華大学文学部専任講師。著書『永続敗戦論』太田出版では第35回石橋洋山賞、第12回角川財団学芸賞、第4回いづる本大賞などを受賞。『永続敗戦論』が『読者の皆様へ、夏季カンパのお願い』

いまでもかまがましいかたが、国民の時々の水準に合わせた為政者しか出し得ない時代。あまりに卑屈な対米従属の原因分析を通じてさらけ出された味方なまま顧みなかった戦後国体の二重性に着目。それを歴史的権威の象徴として天皇制と権力暴力装置としての新しき主人・米国米軍・星条旗の重層構造にあると喝破した書『国体論・菊と星条旗』の著者・政治学者の白井聡氏。大阪労働学校・アンソニー講師でもある氏に著書への今の思いを聞いた。【文責・M・井聡氏】

国体論 菊と星条旗



「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光堂書店 伊勢崎市大手町6の24
・0270(25)2347
- 神奈川 ●中原ブックランド 川崎市中区小杉町3の1
・044(711)2346
- 東京 ●書泉グランド 千代田区神田神保町1-3
・03(3295)0011
●模索舎 新宿区新宿2の4の9 中江ビル1階
・03(3352)3557
- 愛知 ●豊川堂カルミア店 豊橋市花田町西宿無番地 豊橋ステーションビルカルミア
・0532(55)2810
●ウニタ書店 名古屋市中区内山3の33の8 新今池ビル
・52(731)1380
- 岐阜 ●丸圭書店 美濃加茂市太田町2535の1
・0574(25)2281
- 香川 ●讃州堂書店 高松市松島町2の1の9
・087(834)1533
- 福岡 ●金修堂 福岡市中央区草香江2の2の7
・092(731)2612
- 沖縄 ●ブックスじのん 宜野湾市真栄原2の3の3
・098(897)7241

「読者の皆様へ、夏季カンパのお願い。コモンズ編集機関紙局 大阪北部地震の被災者の皆様。記録的大雨による被災者の皆様にお慰め申し上げます。世界はダイナミックな動きが起きている昨今です。なにに私たちが取るべきかの停滞感と不快なものではないかと。これらすべてを自らの言動の整理の無きにも一切恥じ入る感情を持たぬこの国の為政者の、その無様な居座りがささるものでしょうか。10月の沖縄へ、病を押して国の不正を糾弾する翁長知事の魂の叫び。糸満市の14歳相良倫子さんの平和の詩に託された真摯な思い。それらと裏腹でしかない辛い言葉の羅列。それが沖縄の人々を二層打ちのめす事実を見ること、私も報道の責任の重さを思わずにはいられません。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「国体論」が星条旗集社新書0108年4月17日刊の940円(税別)副題に天皇とアメリカも書かされた日本の深層と飾られる同書は政治思想ジャンルのでは、まさに平成最後の名著とまで、激賞の語が飛び交った。各方面で圧倒的注目の中、発売後早くも第1刷増刷で10万部を突破していった。

「業種別職種別ユニオン運動」研究会へご参加を！ 「生コン関連業種別ユニオン」研究の3回講座の案内

8・25「関西生コン支部の歴史と現状」関西生コン支部武建一委員長が講師に決定！

貧困と過酷な労働が日本をおおっています。改善する兆しもなく、苛立ちと諦めの空気が広がっているようです。長く続くこの状況は、今ある労働組合が役に立っていないことを示し、低賃金と使い捨ての正社員や、膨大な非正社員には企業別労働組合は適していません。私たちは企業別労働組合ではない、新しい労働組合を創ることがこの状況を打開していく道だと考えます。

「業種」を単位に労働者の結集をはかり、「職種」を基準に処遇の改善を要求していく方向です。これらの業種別職種別の運動を調査研究し、普遍化し、広めていくことが急がれています。いわば「種」を吟味し、それを全国各地に蒔き、育てることです。私たちは「その運動を促進する」として昨年6月15日に結成されました。関西の生コン型の運動を評価し、その運動を大きく発展させようと木下武男さん・後藤道夫さんらが中心となって東京で活動をおこなっています。これまでの4回の例会では、出版産業における個人加盟ユニオンの現状と支援体制、個別指導塾業界の構造とユニオン運動、港湾における産別労働運動の歴史、イギリス一般労働組合の歴史から学ぶの報告を受け、討論を重ねてきました。研究会の報告は、「労働法律旬報」などで紹介されています。

今回は、関西生コン支部の運動と業界の動向などの研究会となります。関西生コン支部は、業種別ユニオンの典型的な活動を、長年にわたって行ってきました。業界団体を相手に集団交渉をおこない、企業を超えて労働条件を決定する運動のやり方は「関生方式」とも呼ばれてきました。その経験は若者のユニオンなどで生かされていますが、まだ広く知られるところとはなっていません。この関西生コン支部の運動を歴史的、総合的に検討するために、3回の講座が開かれます。

※第1回は武委員長から生コン業界の統一闘争の歴史と、到達した運動と組織について報告です。経営者が協同組合を通じ組合と連携し業界の安定をはかる道筋は貴重です。背景資本との闘いも参考になると思います。ぜひ参加下さい。

★お知らせ★ 業種別職種別ユニオン運動研究会第1回講座は、8月25日(土) 連合会館203会議室で開催決定。詳しい内容は、www.gyousyubetu-syokusyubetu-union.com/ で事前にご確認ください。